

ベンダテスト実施概要 後期質問票対応

国民健康保険中央会
保健福祉部 保健事業課

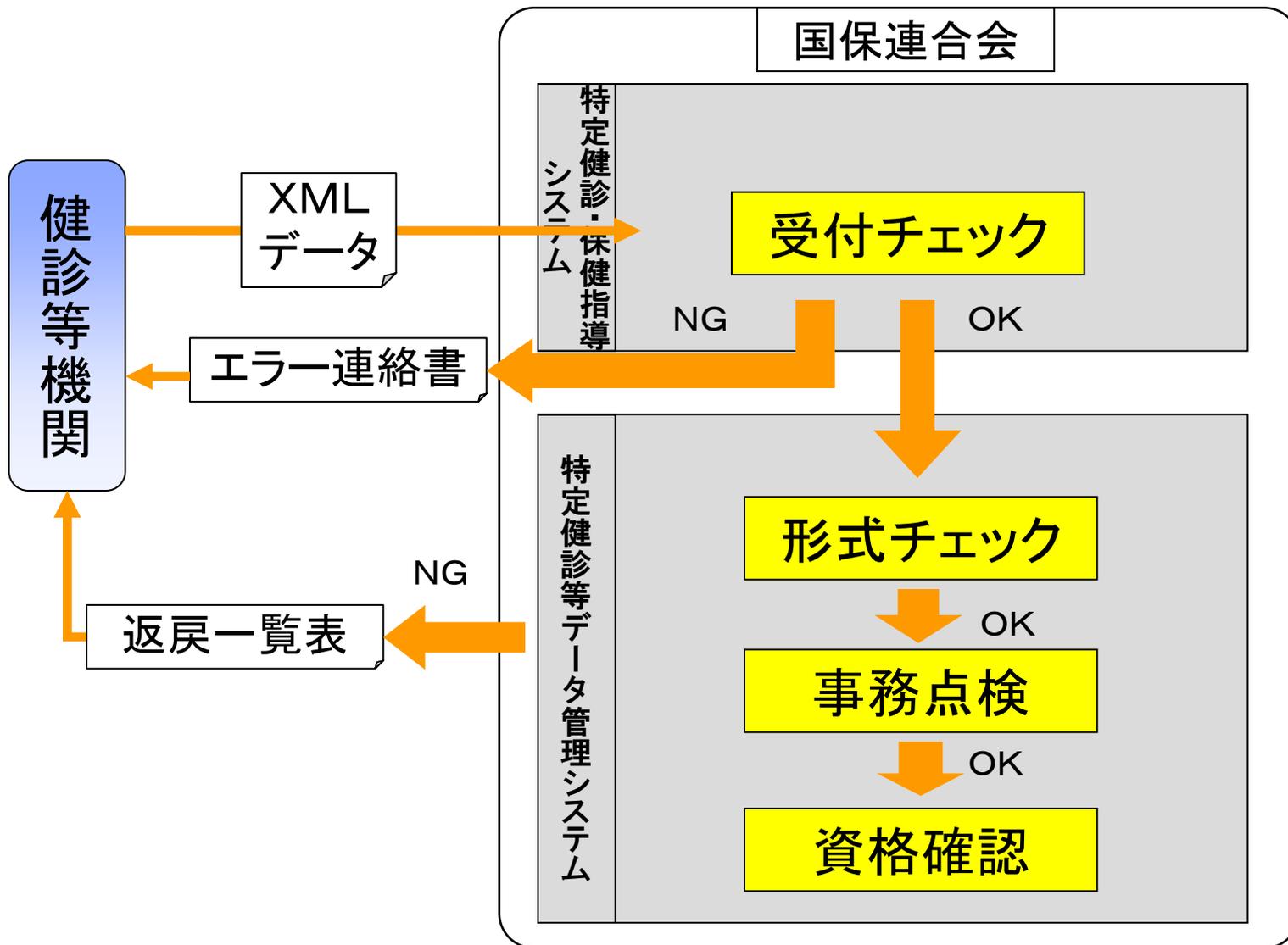
目 次

1. ベンダテスト実施時期	2
2. 本番環境における各チェックの流れ	3
3. ベンダテストの実施範囲	4
4. テストデータの作成方法	5
5. 特定健診テストデータ作成方法	6
6. テストデータ作成における留意事項	10
7. テスト依頼に関する留意事項	11
8. ベンダテスト依頼方法	12
9. ベンダテスト関連問い合わせ方法	14
10. ベンダテストの返却	15

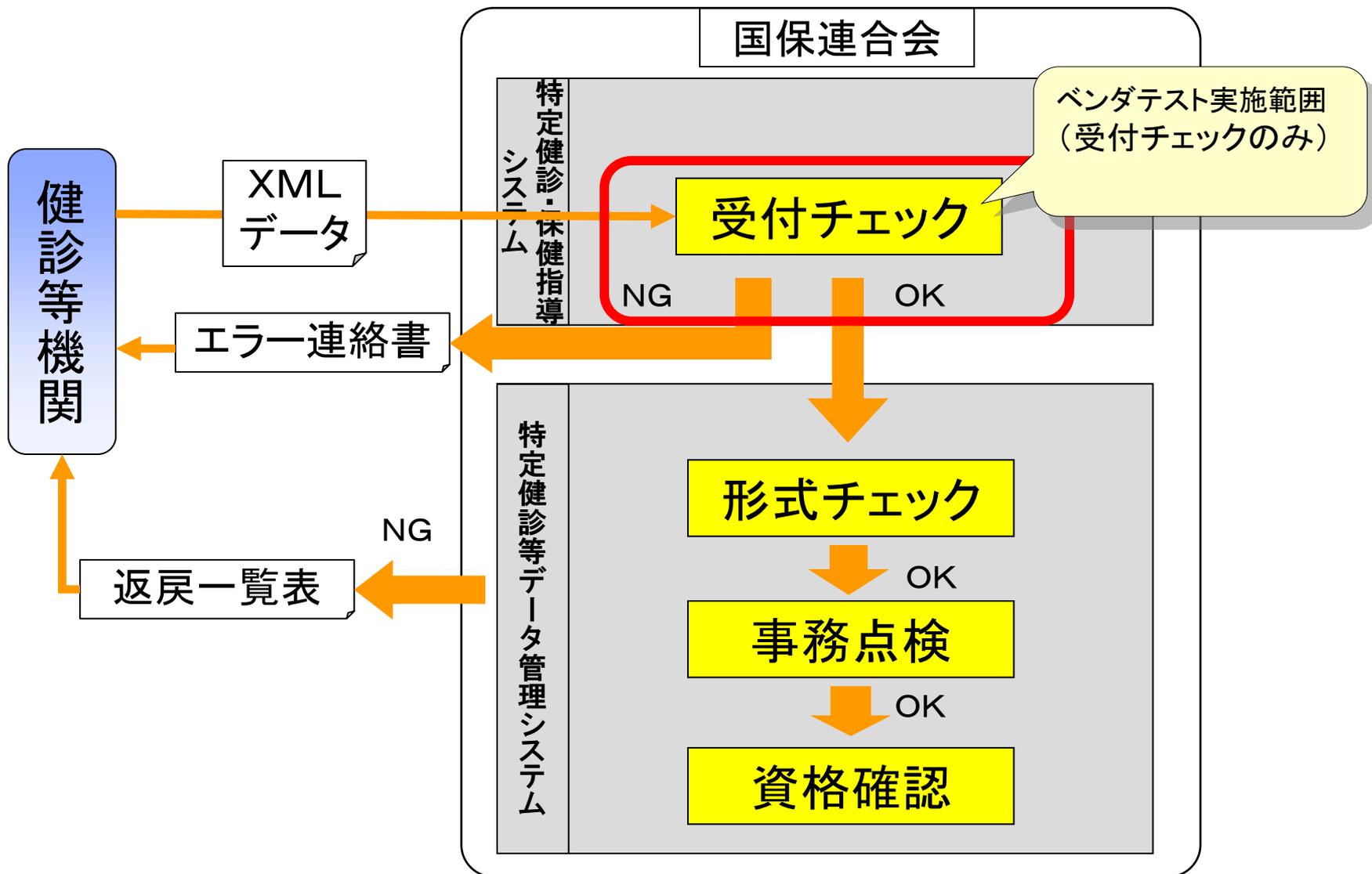
1. ベンダテスト実施時期

令和2年3月5日から「後期質問票」に対応した、特定健診データに関するベンダテストを実施する。

2. 本番環境における各チェックの流れ



3. ベンダテスト(後期質問票対応)の実施範囲



4. テストデータ作成方法

後期質問票のテストデータは、

・別紙1「特定健診(後期質問票)のXMLデータ作成要領・依頼書」の「データ作成要領シート」を参照し作成すること。

注)テストデータを作成するに当たって作成要領に記載されていない入力値等は、本会HP「システム情報」-「特定健診等データ管理システム」における、「特定健診・保健指導システムの受付チェック仕様(後期質問票対応)」を参照の上、任意に設定すること。

5. 特定健診テストデータ作成方法(1/4)

①データパターンを選択する。

別紙1「特定健診(後期質問票)のXMLデータ作成要領・依頼書」の「データパターンシート」を参照し、以下のパターンを選択する。

「データパターンシート」

特定健診データパターンは以下の2パターンがある。

No.	パターンID	データパターン(請求区分)
1	こ-01	基本健診+追加健診
2	こ-02	基本健診+詳細健診+追加健診

5. 特定健診テストデータ作成方法(2/4)

以下のようにデータパターンを選択する。

選択したデータには「作成データ」セルに○を記入

パターンID	保険者番号	保険者名	健診種別 (委託料 単価)	受診券番号	受診券交付 年月日	受診券 有効期限	被保記号	作成データ
こー01	39262100	XML保険者3	個別健診/ 集団健診	2010000003	2020/4/1	2021/3/31	か03	○
こー02	39262100	XML保険者3		2010000004	2020/4/1	2021/3/31	か04	

5. 特定健診テストデータ作成方法(3/4)

②選択したパターンIDに設定されている各種情報をもとにテストデータを作成する。

支払代行機関番号	92699024
支払代行機関名	XML 連合会

データパターンシート

項番	パターンID	保険者番号	保険者名	健診種別 (委託料 単価)	受診券番号	受診券交付 年月日	受診券 有効期限	被保記号
1	こー01	39262100	XML保険者3	個別健診/ 集団健診	2010000003	2020/4/1	2021/3/31	か03
2	こー02	39262100	XML保険者3		2010000004	2020/4/1	2021/3/31	か04

保険者番号
保険者名
受診券番号
...

5. 特定健診テストデータ作成方法(4/4)

③選択したパターンID行の受診券番号に対応する受診者情報を「受診者情報シート」から取得する。

受診券番号	被保険者証記号	被保険者証番号	受診者性別	受診者郵便番号	受診者住所	受診者氏名	
						性	名
20100000003	か03	23	男	300-3003	京都府 京都市 健診区 区分町3 区分3マンション 3	後期	質
20100000004	か04	24	男	200-2002	京都府 京都市 健診区 区分町2 区分2マンション 4	後期	質

④ ①～③で取得した値をもとにXMLテストデータを作成する。

6. テストデータ作成における留意事項

- ① 「後期質問票」項目について、今までの質問票項目と同様に、「健診問診セクション」、「任意追加項目セクション」のどちらにでも出現させることは可能だが、中央会としては、特定健診とは別の扱いとなるため、「任意追加項目セクション」に実施結果を出現させることを推奨する。
- ② 請求区分(1:基本的な健診、2:基本的な健診+詳細な健診)については、後期質問票項目は上記①のとおり、追加健診として報告するため、データパターンに含めない。
- ③ 「後期質問票」項目の実施結果を入力する際の注意事項を以下に示す。
※具体例は、サンプルXMLを参照ください。
 - ・「後期質問票」項目の実施で費用が発生しない場合
⇒追加健診として実施した該当の「後期質問票」の単価は、0で入力する。
 - ・「後期質問票」項目の実施で費用が発生する場合
⇒追加健診として実施した該当の「後期質問票」の単価に、費用が発生した金額を入力する。

7. テスト依頼に関する留意事項

- ① テスト結果が返却されるまで、追加で新たなテスト依頼を受け付けることはできない。
- ② 1回の申込可能なデータパターン数は、特定健診で2パターンとする。
- ③ 依頼書の記入事項に漏れがある場合は、ベンダテストを実施できない。
- ④ テストを一度通過した場合、同じデータパターンのテスト依頼は受け付けない。
- ⑤ 本テストはシナリオ(データパターン)を利用したものであるため、実際の保険者と健診等機関における契約内容等を反映したものではない。

8. ベンダテスト依頼方法(1/2)

以下の手順で国保中央会へ依頼する。

①ベンダテスト依頼書を作成する。

別紙1「特定健診(後期質問票)のXMLデータ作成要領・依頼書の「依頼書シート」を記入する。(「記載例シート」を参照)

国民健康保険中央会 特定健康診査等(後期質問票)ベンダテスト依頼書(記載例)			
ベンダ記入欄			申込日: 令和2年 月 日
項番	項目	申込内容	備考
1	貴社名	国保中央会	
2	部署名	保健福祉部	
3	ご担当者氏名	国保太郎	
4	所在地	東京都千代田区永田町1-11-35	
5	連絡先電話番号	03-3333-1111	テストに関連して連絡先となる電話番号を記載する
6	連絡先メールアドレス	v-test@kokuho.or.jp	当アドレス宛てにテスト結果・連絡事項等をすべて送付する
7	貴社提供のパッケージソフト名称	健診請求ソフト	提供しているソフトがない場合は、「-」を記入する
8	送付ファイル名	2610000101_92699024_202003050_1.zip	ファイル命名規則に準じた正しい送信ファイル名を記入する
中央会記入欄			
項番	項目	受付内容	備考
1	受付日	年 月 日	
2	テスト実施日	年 月 日	
3	回答日	年 月 日	

提供しているソフトが複数ある場合には、複数記入すること。

8. ベンダテスト依頼方法(2/2)

②依頼方法

記入及び作成済みの以下のファイルをベンダテスト申込用E-mailアドレス (v-test@kokuho.or.jp)宛てに送信する。

※依頼を受け付けた際は、本会から受領メールを送信する。

【必要ファイル】

- ・特定健診(後期質問票)のXMLデータ作成要領・依頼書
依頼書シート及びデータパターンシートの作成データに「○」を記入済のもの
- ・テストデータ(XMLデータ)

9. ベンダテスト関連問合せ方法

以下の手順で国保中央会へ連絡する。

①問合せ方法

ベンダテストに係る問合せをする場合は、ベンダテスト申込用E-mailアドレス (v-test@kokuho.or.jp)宛てに問合せ事項を送信する。

②問合せの際のメール件名

問合せをする場合は、メール件名の先頭に【問合せ】を付与する。

件名記載例 : 【問合せ】テストデータの作成について

注)お問い合わせについては、E-mailのみでの対応となります。

※電話等でのお問い合わせについては、対応できかねますので
ご理解いただきますようお願いいたします。

10. ベンダテスト結果の返却

ベンダテスト結果の返却期間は、テスト依頼を受付後、7～10業務日程度。

①返却方法

結果記入済みの以下のファイルを依頼書に記載のE-mailアドレス宛てに送信する。

【返却ファイル】

- ・特定健診(後期質問票)のXMLデータ作成要領・依頼書
「依頼書シート」及び「データパターンシート」にテスト結果を記入済のもの。
エラーの場合は所見欄にエラー情報を記入。
- ・エラー連絡書(エラーの場合のみ)